

# 完了報告書

テーマ：「在宅医療推進のための研究会、研修会および学会  
等への共催」

第21回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 長崎

申請者：白髭豊（大会長、日本ホスピス・在宅ケア研究会  
2013年全国大会 in 長崎 実行委員会）

助成年度：2012年度前期

提出年月日：平成25年8月9日

## 1. 開催主旨

日本ホスピス・在宅ケア研究会は 1992 年に設立され、ホスピスケアや在宅ケアの理念と実践を広めることを主な目的として活動してきました。2012 年までに 20 回の全国大会を開催し、全国から参集する参加者と開催地の皆様に大きな啓発を与えてきました。

第 21 回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 長崎のテーマは、「そいでよかさ、長崎～あるがままに生きるための地域連携ネットワーク～」です。

「自宅で死にたいので、病院の主治医に家に帰りいと言ったのですが、よかったですでしょうか？病院の先生は気を悪くせんやったでしょうか？」

「自分が家に帰りたかったのだから、そいでよかさ。」

「もう 1 回抗癌剤治療を勧められたのですが、本人が嫌がるから断ったんですよ。よかったですでしょうか？」

「そいでよかさ。もうきつかし、家族もわかっとるから」

「本当は自宅で看取ってやりたかったけど、母親が疲れきって入院を勧めたんですよ。もっと頑張らばやったでしょうか？」

「そいでよかさ」

患者さん本人・家族には、納得できる治療を受け、納得できる場所で過ごしてもらいたい。それでもみんないろんな問題に突き当たり思い悩んでしまう。そんな思いを関係者みんなで理解し支持して何か言葉をかけてあげたい。それが、長崎の言葉「そいでよかさ」です。そんな人のぬくもりのある対応を長崎では実行してきました。

そして、その人があるがままに生きそしてその人らしく逝くことを支える多職種協働の輪を広げていきたいと思いました。

それぞれが生と死を見つめ、ホスピスマインド、緩和ケア・在宅ケアについて考え、これらを支える多職種連携の地域ネットワークをテーマに考え、長崎の在宅医療連携の取り組み（長崎在宅 Dr. ネット、あじさいネットなど、さまざまな場面・職種で作られているネットワーク）について、全国に参考事例を呈示したいと考え、この大会を開催いたしました。

長崎在宅ケア研究会、長崎在宅 Dr. ネット、OPTIM 長崎等で培ってきた地域医療の連携を基盤として、長崎県下の各職能団体、行政、市民等に広く声かけし多職種協働で幅広い人材を集め実行委員会を組織し、医療関係者はもちろん、

一般の市民の方も参加しやすい開かれた会になるよう、講演・シンポジウム・ポスター発表のほかに映画上映・ミニコンサート・その他レクリエーション等を実施しました。

## 2. 開催概要

日 時：平成 25 年 7 月 6 日（土）・7 日（日） 9：00～

会 場：長崎ブリックホール

名義後援：日本医師会 日本歯科医師会 日本薬剤師会 日本看護協会 日本理学療法士協会 日本作業療法士協会 日本言語聴覚士協会 日本介護支援専門員協会 全国在宅療養支援診療所連絡会 日本訪問看護財団 長崎県 長崎県医師会 長崎県歯科医師会 長崎県薬剤師会 長崎県看護協会 長崎県理学療法士協会 長崎県言語聴覚士会 長崎県介護支援専門員連絡協議会 長崎県社会福祉協議会 長崎県老人福祉施設協議会 長崎県訪問看護ステーション連絡協議会 長崎県がん診療連携協議会 長崎県地域リハビリテーション協議会 長崎県緩和ケア研究会 長崎市 長崎市保健環境自治連合会 長崎市 PTA 連合会 長崎市医師会 長崎市歯科医師会 長崎市薬剤師会 長崎市介護支援専門員連絡協議会 長崎市社会福祉協議会 長崎市訪問看護ステーション連絡協議会 長崎市地域包括支援センター連絡協議会 ながさき地域医療連携部門連絡協議会 認定 NPO 法人長崎在宅 Dr.ネット NPO ら いぶながさき 長崎緩和医療創薬開発・利用促進連携グループ 長崎新聞社 西日本新聞社 NBC 長崎放送 KTN テレビ長崎 NCC 長崎文化放送 NIB 長崎国際テレビ NHK 長崎放送局 NPO 法人 長崎県腎臓病患者連絡協議会 長崎脊髄小脳変性症患者・家族の会「アジサイ会」四葉のくろーばー NPO 法人 ウエスレヤン・コミュニティカレッジ 一般社団法人 長崎県作業療法士会 よかケアネット 社会福祉法人 白之会 医療法人 友愛会 田川療養所 医療法人 春回会 井上病院 医療法人 光晴会病院 社会福祉法人 恩寵財団 済生会支部済生会長崎病院 NPO 法人長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会 ちひろ内科クリニック

大会参加者：有料参加者 4,671 名（2日間の延べ人数）

無料参加者 約 300 名（市民公開講座）

実行委員：

	氏名	職種・資格	所属団体	備考
1	白髭 豊(大会長)	医師	白髭内科医院	院長/認定NPO法人 長崎在宅Dr. ネット副理事長兼事務局長/日本ホスピス・在宅ケア研究会 会員
2	藤井 卓(実行委員長)	医師	藤井外科医院	院長/認定NPO法人 長崎在宅Dr. ネット理事長
3	小森 清和(事務局長)	医師	小森内科クリニック	院長/認定NPO法人 長崎在宅Dr. ネット副理事長
4	藤田 つたえ	美容師	四葉のくろーばー	患者会代表
5	中尾 勘一郎	医師	ホーム・ホスピス中尾クリニック/NPOらいぶながさき	院長/日本ホスピス・在宅ケア研究会 会員
6	行成 壽家	医師	(医) ゆきなり・クリニック	院長/日本ホスピス・在宅ケア研究会 会員
7	嶋崎 貴恵	看護師	長崎南訪問看護ステーション” 21”	日本ホスピス・在宅ケア研究会 会員
8	内村 公義	長崎ウエスレヤン大学 名誉教授	NPO法人 ウエスレヤン・コミュニティカレッジ	日本ホスピス・在宅ケア研究会 会員
9	佐田 悦子	薬剤師	アクア薬局	(社団) 長崎県薬剤師会常務理事
10	松尾 尚子	看護師	井上病院	師長
11	下玉利 郁美	ケアマネジャー	光風台病院居宅介護支援事業所	長崎市介護支援専門員連絡協議会
12	湯浅 由美	ケアマネジャー	長崎県看護協会ケアプランセンター	長崎市介護支援専門員連絡協議会
13	志岐 美津子	ケアマネジャー	恵珠苑	長崎市介護支援専門員連絡協議会
14	早崎 林子	看護師	社会福祉法人 白之会	施設長
15	川崎 浩二	歯科医師	長崎大学病院 地域医療連携センター	副センター長/ながさき地域医療連携部門連絡協議会
16	吉田 敏	歯科医師	よしだ歯科	院長/(社団) 長崎県歯科医師会理事
17	森本 智	歯科医師	森本歯科医院	院長/(社団) 長崎市歯科医師会
18	南 幸治	歯科医師	南歯科医院	院長/(社団) 長崎市歯科医師会
19	七嶋 和孝	薬剤師	ななしま薬局	(社団) 長崎市薬剤師会常務理事

20	上田 展也	薬剤師	アイビー薬局	(社団)長崎市薬剤師会理事
21	柴田 茂樹	医師	国立病院機構 長崎医療センター 麻酔科・緩和ケアチーム	医長/日本ホスピス・在宅ケア研究会 会員
22	松島 由美	看護師	訪問看護ステーション鳴見	所長/長崎県訪問看護ステーション連絡協議会
23	早田 篤	医師	長崎市保健所	長崎市保健所長
24	牧 圭子	ケアマネジャー	居宅介護支援事業所 ケアサポート恵	日本ホスピス・在宅ケア研究会 会員
25	落 義男	医師	落内科医院	院長/認定NPO法人 長崎在宅Dr. ネット理事
26	影浦 博信	医師	影浦内科医院	院長/認定NPO法人 長崎在宅Dr. ネット理事
27	詫摩 和彦	医師	たくま医院	院長/認定NPO法人 長崎在宅Dr. ネット理事
28	谷川 健	医師	谷川放射線科胃腸科医院	院長/認定NPO法人 長崎在宅Dr. ネット理事
29	鶴田 雅子	医師	つるた医院	院長/認定NPO法人 長崎在宅Dr. ネット理事
30	出口 雅浩	医師	出口外科医院	副院長/認定NPO法人 長崎在宅Dr. ネット理事
31	安中 正和	医師	安中外科・脳神経外科医院	院長/認定NPO法人 長崎在宅Dr. ネット理事
32	山根 豊	医師	山根内科胃腸科医院	院長/認定NPO法人 長崎在宅Dr. ネット理事
33	下屋敷 元子	看護師	訪問看護ステーションYOU	管理者/よかケアネット
34	柳井 のり子	看護師	白髭内科	よかケアネット
35	池本 新之介	事務職	社会福祉法人 白之会	事務長
36	久松 貴	医師	泉川病院	診療部部長・医局長
37	富安 志郎	医師	長崎市立市民病院 緩和ケアチーム/麻酔科・緩和ケア内科	診療部部長
38	加藤 周子	医師	聖フランシスコ病院 ホスピス	ホスピス部長
39	松本 武浩	医師	長崎大学病院	医療情報部副部長 准教授/NPO法人長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会理事(あじさいネット)

40	大町 由里	ケアマネジャー	さんわケアプランセンター	管理者
41	中村 秀夫	医師	出島病院	内科部長
42	真崎 宏則	医師	まさき内科呼吸器クリニック	院長/認定NPO法人 長崎在宅Dr.ネット連携医
43	土屋 知洋	医師	ちひろ内科クリニック	院長/認定NPO法人 長崎在宅Dr.ネット連携医
44	奥平 定之	医師	奥平外科医院	院長/認定NPO法人 長崎在宅Dr.ネット連携医
45	後藤 慎一	医師	日本赤十字社長崎原爆病院	麻酔科部長

### 3. プログラム

【1日目】7月6日（土）

#### 第一会場

9:00 ~ 9:30 開会式

来賓 長崎市長 田上富久

9:30 ~ 9:45 在宅医療を担うネットワーク組織

大会長 白髭 豊

9:45 ~ 11:30 シンポジウム1

在宅医療・福祉を担うネットワーク ～長崎から全国へ～

座長 藤井 卓（藤井外科病院 院長、長崎在宅 Dr.ネット理事長）

シンポジスト

安中 正和（長崎在宅 Dr.ネット）

中野 正治（長崎薬剤師在宅医療研究会（P-ネット））

船本太栄子（ナースネット長崎）

松本 武浩（長崎大学病院医療情報部、長崎在宅 Dr.ネット）

川崎 浩二（長崎大学病院）

12:00 ~ 12:50 ランチョンセミナー1

緩和ケアのこころ ー支えること、寄りそうことー

演者 柏木 哲夫（学校法人 金城学院 学院長、大阪大学名誉教授、淀川キリスト教病院名誉ホスピス長、日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団理事長）

座長 蘆野 吉和（青森県立中央病院 医療監理官）

13:15 ~ 13:45 ハンドベル 演奏会

14:00 ~ 17:15 シンポジウム2

在宅医療・福祉を担うネットワーク ～先進事例より学ぶ～

座長 大頭 信義（日本ホスピス・在宅ケア研究会 理事長、だいたうクリニック院長）

白髭 豊（医療法人 白髭内科医院 院長）

演者

川越 正平（あおぞら診療所）

榊原 千秋（金沢大学医薬保健研究域保健学系）

岡本 峰子（朝日新聞社）

市原 美穂（特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎 理事長）

17:15 ～ 17:30 特別発言

演者 柳田 邦男

## 第二会場

9:30 ～ 11:30 小澤 竹俊 スピリチュアルケアシンポジウム 「いのちの授業」

座長 谷田 憲俊（日本ホスピス・在宅ケア研究会 理事・編集長、北斗病院在宅医療科）

詫摩 和彦（たくま医院 院長）

12:00 ～ 12:50 ランチョンセミナー2

人をお世話するという生き方

演者 池永 昌之（淀川キリスト教病院ホスピス・こどもホスピス病院）

座長

山口 龍彦（日本ホスピス・在宅ケア研究会 理事、高知厚生病院）

14:00 ～ 16:30 映画上映「いつか読書する日」

16:30 ～ 17:30 トークショー

座長 詫摩 和彦（たくま医院 院長）

演者

緒方 明

大森 一樹

## 第三会場

9:30 ～ 10:00 葬儀のいろいろ

～シーボルトの時代から見える 現代の葬儀～

演者 村瀬 法寛

10:00 ～ 11:30 これからのエンゼルケアのために考えておきたいこと

座長 去來川節子（日本ホスピス・在宅ケア研究会 理事、がん療養相談「あじさい会」）

黒田 敬子（ホーム・ホスピス 中尾クリニック 緩和ケア認定看護師）

演者

小林 光恵（エンゼルメイク研究会）

長石 淳子（野の花診療所）

12：00 ～ 12：50 ランチョンセミナー3

がん患者終末期に担保すべき口腔環境と口腔ケア

演者

梅田正博（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔腫瘍治療学分野教授）

座長

朝長万左男（日本赤十字社 長崎原爆病院 院長）

14：00 ～ 17：00 看護部会 看護の集い

三者（患者・家族・医療者）のコミュニケーションはとれていますか

座長 黒田 裕子（阪神高齢者障害者支援ネットワーク理事長）

石口 房子（広島県地域包括ケア推進看護センター看護師・主幹）

演者

山崎 章郎（ケアタウン小平クリニック院長）

#### 第四会場

9：30 ～ 11：30 シンポジウム3

痛みのない暮らしをお手伝い～在宅・施設での医療用麻薬の上手な使い方～

座長 梁 勝則（日本ホスピス・在宅ケア研究会 理事、林山クリニック希望の家 理事長）

後藤 慎一（日本赤十字社長崎原爆病院麻酔科・緩和ケア推進室）

演者

富安 志郎（長崎市立市民病院緩和ケアチーム）

龍 恵美（長崎大学病院薬剤部・緩和ケアチーム）

金子 和美（長崎県看護協会 訪問看護ステーション YOU 東長崎/所長）

佐田 悦子（アクア薬局本店）

12：00 ～ 12：45 プレスリリース

13：00 ～ 13：45 総会

14：00 ～ 16：00 シンポジウム4

お口のケアから始まる緩和ケア ～最後まで、どこでも～

座長 奈良林 至（埼玉医科大学国際医療センター 緩和医療科）

演者

吉田 敏（医療法人 よしだ歯科 理事長）

猪野 恵美（長崎県歯科衛生士会 会長）

内田 新（長崎市立市民病院緩和ケアチーム）

古川 美和（長崎市医師会管理栄養士）



コメンテーター

大田 洋二郎（静岡県立静岡がんセンター 歯科口腔外科）

16:00 ~ 17:30 シンポジウム5

<いのち>を受けとめる町へ ケアタウンそして市民ホスピスへ

座長 ニノ坂保喜（にのさかクリニック院長）

演者

山崎 章郎（ケアタウン小平クリニック院長）

隅崎 行輝（ホスピス活動家）

米沢 慧（評論家）

### 第五会場

9:30 ~ 11:30 一般口演「緩和ケア・その他」O2-01 ~ O2-07、O5-01 ~ O5-05

座長 中尾勘一郎（ホーム・ホスピス中尾クリニック/NPO らいぶながさき院長）

下玉利郁美（光風台病院居宅介護支援事業所 ケアマネージャー）

O2-01 ハンドアロママッサージの認知症者・障がい者の終末期ケアへの応用  
—ベッドサイドと情動変化が低下した対象者への適応研究—

小浦誠吾（九州保健福祉大学保健科学部）

O2-02 緩和ケア外来の今後の検討

日野浩司（東名厚木病院）

O2-03 地域連携型がん医療の潤滑油 急性期病院の緩和ケア外来

寺嶋吉保（徳島県立中央病院 緩和ケアチーム（臨床腫瘍科））

O2-04 肺癌患者の終末期医療について —緩和ケア病棟と一般病棟での比較—

松田良信（宝塚市立病院緩和ケア内科）

O2-05 中規模拠点病院緩和ケアチームにおける在宅緩和ケア・ホスピス移行の現状

中島綾子（日本赤十字社長崎原爆病院緩和ケアチーム看護師）

O2-06 高齢者の食道癌に対し内視鏡的焼灼術を施行し、本人、家族の希望である経口摂取が可能となった一例

景山倫彰（帯広第一病院 総合内科）

O2-07 膀胱粘膜下腫瘍に対する統合医療による緩和ケアの1例

野々村智子（明治国際医療大学附属病院3F病棟）

O5-01 最期の海外旅行

—末期がん患者さんの夢を叶えて

坂本泰樹（カノヤ・トラベルメディカ専任医師、国立病院機構小倉医療セ

- ンター 泌尿器科非常勤医師)
- 05-02 忘れられないがん患者とのかかわり ～患者の「思い」を援助する  
川口典子（佐世保市立総合病院看護部）
- 05-03 急激な下肢麻痺をきたした患者と家族の最期の時間～本心をつかめず  
ジレンマを感じた事例～  
文本文広美（大阪市立総合医療センター 緩和ケアチーム）
- 05-04 一般病棟におけるデスクカンファレンスの在り方に関する検討  
鈴木智子（社会医療法人北斗 北斗病院 看護部）
- 05-05 震災と関連死  
黒田裕子（阪神高齢者・障害者支援ネットワーク 理事長）
- 14:00 ～ 16:40 一般口演「在宅・その他」04-01 ～ 04-11、05-06  
～ 05-10
- 座長 安中 正和（安中外科・脳神経外科医院・院長）  
松島 由美（訪問看護ステーション鳴見・所長）
- 04-01 これからの地域連携  
市原利晃（秋田往診クリニック）
- 04-02 強化型在宅療養支援診療所への対応について  
～長崎在宅 Dr. ネットにおけるアンケート調査より～  
松崎忠樹（長崎在宅 Dr. ネット）
- 04-03 在宅クリニックと併設のつどい場が、地域と連携するカタチ  
遠藤太一郎（いせ在宅医療クリニック）
- 04-04 訪問看護師のやりがいに影響する要因  
西村知紘（長崎リハビリテーション病院）
- 04-05 外来通院にて化学療法を受けていた患者が治療継続困難となった時  
在宅療養移行における訪問看護師の役割  
高垣優子（医療法人土本医院 訪問看護ステーションむかいしま）
- 04-06 チームアプローチにおける訪問看護師の役割 ～終末期 ALS 患者と  
の出会い～  
田口麻衣（医療法人 矢津内科消化科クリニック ひと息の村訪問看護ス  
テーション）
- 04-07 単独型強化型在宅療養支援診療所における看護師の役割  
前田明子（(医) コムニカ ホームケアクリニック横浜港南）
- 04-08 見取りに向けた文書を渡した時、家族の精神的変化は？  
延澤昌代（訪問看護ステーションだいとう）
- 04-09 在宅非がん患者の看取り場所選択に影響する因子の検討  
森田浩嗣（医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック）

- 04-10 終末期に多職種チームで患者の希望を支えることができた1症例  
濱口幸人（佐世保市立総合病院）
- 04-11 思い出の患者 ～最期の覚悟をどう持つ？～  
船戸崇史（船戸クリニック（岐阜県養老町））
- 05-06 在宅ホスピスでのボランティア活動  
岡田美佐子（在宅ホスピスケア・ボランティアさくら（コーディネイター））
- 05-07 地域がハグむ大往生の島プロジェクト  
岡原仁志（おげんきクリニック）
- 05-08 地域急性期病院における看取りの現状  
緒方正敏（赤磐医師会病院 内科）
- 05-09 できないことから“ 老い” を考える –「対話」を用いた新しい産学  
連携の試み  
木ノ下智恵子（大阪大学 コミュニケーションデザイン・センター）
- 05-10 がん患者の遺族の立ち直りについて –アンケートから見えるもの–  
中野貞彦（がん遺族会・青空の会）

#### 第六会場

- 9:30 ～ 11:30 ワークショップ ケアするひとのためのスピリチュアルプ  
ログラム ～体験版  
ファシリテーター 大下 大圓
- 13:00 ～ 13:50 ～ぬくもりを届けたい手から心へ～ お手玉レクリエー  
ション
- 14:00 ～ 17:00 サウンドヒーリング

#### 第七会場

- 10:00 ～ 11:30 リビングウィル部会 哲学カフェ
- 14:00 ～ 16:00 子ども共育部会  
「～大切な人との別れ～一愛する家族を亡くした子ども達の体験から一」
- 16:30 ～ 17:40 一般口演「認知症・施設・高齢者」03-01 ～ 03-07  
座長 落 義男（落内科医院 院長）  
志岐美津子（恵珠苑 ケアマネジャー）
- 03-01 ぐれいす村のユニットケア ～胃ろうから三食経口摂取になった認知  
症の入居者のこと～  
淡路由紀子（特別養護老人ホーム グレイスヴィルまいづる 施設長）
- 03-02 特養でのターミナルケア –胃ろうを選択しないという決断の中で–  
馬場啓子（特別養護老人ホーム）
- 03-03 老健施設における糖尿病管理について  
谷 莊吉（老健美杉）

03-04 野田寿子の人生を・・・ ～最期の場面でのホスピタリティ～

光武祐一郎（グループホームさわやかテラス春日）

03-05 認知症になって暮らしていくこと 一癌と共に生きる～

松木香代子（守里会 総合施設長）

03-06 特別養護老人ホームで共に生きる

馬場啓子（特別養護老人ホーム）

03-07 非がん患者の施設での看取りにおける現状と問題点

梶本心太郎（医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック）

## 第八会場

9：30 ～ 13：00 セラピューティックケア 体験

14：00 ～ 17：00 心とからだに寄り添う治癒力のある手当て

座長 嶋崎 貴恵（長崎南訪問看護ステーション“21”看護師）

演者 秋吉美千代（NPO 法人日本セラピューティック・ケア協会 理事長）

【2日目】7月7日（日）

## 第一会場

9：00 ～ 11：30 シンポジウム6

地域の相談窓口・退院支援

座長 関本 雅子（日本ホスピス・在宅ケア研究会 理事、医療法人社団  
関本クリニック院長）

中尾勘一郎（ホーム・ホスピス中尾クリニック/NPO らいぶながさ  
き院長）

演者

田村 里子（東札幌病院 MSW 課 医療ソーシャルワーカー）

宇都宮宏子（在宅ケア移行支援研究所 代表）

小川富美子（長崎市包括ケアまちなかラウンジ主幹）

益永佳予子（株式会社ファーマダイワ 居宅介護支援事業所ファーマダイ  
ワ介護サービスセンター）

前田真由美（NPO 法人オハナ）

12：00 ～ 12：50 ランチョンセミナー4

がん哲学外来カフェ ～がん細胞で語る現代社会とがん相談支援～

座長 白髭 豊（医療法人 白髭内科医院 院長）

演者

樋野 興夫（順天堂大学医学部病理・腫瘍学）

13：00 ～ 15：00 トークセッション

「徳永進&細谷亮太のとことんいのちを語り合う」

15:30 ~ 17:00 市民公開講座 「ペコロスの母に会いに行く」岡野雄一  
講演会

座長 出口 雅浩（出口外科医院 副院長）

## 第二会場

9:00 ~ 10:00 ホスピス基調講演

座長 田村 亮（日本ホスピス・在宅ケア研究会 理事、姫路聖マリア  
病院）

加藤 周子（聖フランシスコ病院 ホスピス、ホスピス部長）

演者

二ノ坂保喜（にのさかクリニック 院長）

秋山 正子（(株)ケアーズ 白十字訪問看護ステーション 統括所長、暮らしの保健室 室長）

10:00 ~ 11:30 シンポジウム7

「あなたにとってのホスピスマインドとは」

座長 田村 亮（日本ホスピス・在宅ケア研究会 理事、姫路聖マリア病  
院）

加藤 周子（聖フランシスコ病院 ホスピス、ホスピス部長）

演者

榎本 哲子（特別養護老人ホーム 青葉苑 施設長）

原 千加子（聖フランシスコ病院緩和ケア認定看護師）

東 謙一郎（特定医療法人雄博会千住病院 緩和ケア科部長）

黒田 敬子（医療法人 ホーム・ホスピス 中尾クリニック 緩和ケア認  
定看護師）

12:00 ~ 12:50 ランチョンセミナー5

在宅でモルヒネ持続皮下注射を使いこなすコツ

座長 富安 志郎（長崎市立市民病院緩和ケアチーム）

演者 首藤真理子（大分医師会立アルメイダ病院 緩和ケア内科）

13:00 ~ 13:30 安川 修ミニコンサート

司会 白髭 豊（医療法人 白髭内科医院 院長）

13:30 ~ 15:20 オレ流在宅医療

座長 中尾勘一郎（ホーム・ホスピス中尾クリニック/NPO らいぶながさ  
き院長）

演者

行成 壽家（ゆきなりクリニック 院長）

詫摩 和彦（たくま医院 院長）

15:20 ~ 15:30 閉会式

### 第三会場

9:00 ~ 11:30 「聞き書きって知っていますか？」

座長 藤井 卓（藤井外科病院 院長、長崎在宅 Dr. ネット理事長）

シンポジスト

小田 豊二（編集者、作家）

榊原 千秋（金沢大学医薬保健研究域保健学系）

・9:00 ~ 9:30 「聞き書き」はふたりで見つけた宝物

・9:30 ~ 11:00 各地の聞き書き活動の紹介

東京地区発表者 加藤 敦子（NPO 法人 白十字在宅ボランティアの会事務局）

宮崎地区発表者 久保野イツ子（ホームホスピス宮崎副理事・宮崎聞き書き隊）

金沢地区発表者 天野 良平（聞き書き学校講師・金沢大学教授）

長崎地区発表者 柳井のり子（よかケアネット長崎・長崎聞き書き隊）

宮城地区発表者 境 数樹（みやぎ聞き書き村）

11:00 ~ 11:30 指定発言

柳田 邦男

13:00 ~ 15:00 本人の生き方に向き合う在宅医療

座長 土川権三郎（日本ホスピス・在宅ケア研究会 評議員、丹生川診療所）

演者

永井 康徳（医療法人ゆうの森理事長、たんぼぼクリニック）

### 第四会場

9:00 ~ 11:30 市民部会 「医療、介護、福祉の中のホスピスマインド」  
ー私たちに何が出来るのだろうか？ー

13:00 ~ 15:00 患者部会 「患者・家族を支えるがんサロン」

### 第五会場

9:00 ~ 11:30 一般口演「連携・ネットワーク」O1-01 ~ O1-15」

座長 川崎 浩二（長崎大学病院 地域医療連携センター 副センター長）

湯浅 由美（長崎県看護協会ケアプランセンター ケアマネジャー）

O1-01 若松地域ケア研究会の取り組み

手島久文（手島内科医院、北九州市医師会理事、北九州市若松区医師会理事）

O1-02 岸和田在宅ケア 24：在宅地域診療所連携 8 年の歩み

出水 明（出水クリニック）

O1-03 金沢駅西地区における地域連携ネットワークの構築

大谷千晴（医療法人博友会金沢西病院、金沢駅西在宅療養を考える会）

O1-04 強化型在宅療養支援病院・診療所 一富田林市の取り組み

- 坂口隆啓（富田林医師会）
- 01-05 地域ネットワークの構築へ向けて ～当地における在宅支援の現状と問題点～
- 本多千秋（医療法人栄和会 訪問看護ステーションあい）
- 01-06 緩和ケア発「地域連携ミーティング」のすすめ
- 喜多嶋拓士（岡山赤十字病院 緩和ケア科）
- 01-07 地域連携担当者全体会議における退院調整支援への取り組み「多職種について事例を通して理解する」
- 成定啓子（姫路市医師会 医療介護連携委員会）
- 01-08 退院前合同カンファレンスにおけるMSWの役割 ～終末期患者の事例を通じて～
- 近藤雪美（佐世保市立総合病院 経営企画課地域連携室）
- 01-09 退院支援システムの再構築と人材育成の取り組み
- 高崎多恵子（日本赤十字社長崎原爆病院 医療社会事業部 入退院支援センター）
- 01-10 自宅での看取りを可能にしたチームアプローチ
- 岳藤さおり（芦屋町訪問看護ステーション）
- 01-11 在宅での看取り支援 ～「最期を家で迎えたい」希望にそった退院支援～
- 松谷由美子（広島厚生連吉田総合病院）
- 01-12 病院緩和ケアチームと地域・施設との連携 ～患者・家族の希望に沿った施設看取りの実現～
- 出田知加子（日本赤十字社長崎原爆病院緩和ケアチーム看護師）
- 01-13 がん患者に対し早期から在宅医が病院治療医と協働で関わる意義についての検討
- 白山宏人（医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック）
- 01-14 高齢者にやさしい地域づくり ～気軽な気持ちで始めよう さりげない見守り～
- 尾崎美咲（島原市医師会 島原市地域包括支援センター）
- 01-15 栄養士の地域参加における現状と課題 ～介護予防から在宅最期のときまで～
- 古川美和（一般社団法人 長崎市医師会）
- 13:00 ～ 15:00 グリーフケア部会 「死別の悲しみから新しい歩みへ」～分かち合いを通して～
- 01-16 「在宅ネット・さが」の活動と佐賀県在宅療養ガイドブックの紹介
- 満岡聡（満岡内科消化器科医院、在宅ネット・さが）

## 第六会場

9:00 ~ 11:30 スピリチュアル部会 ワークショップ 瞑想にチャレンジ

13:00 ~ 15:00 介護福祉部会 認知症ケアと身体コミュニケーション

座長 西川 勝（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター特任教授）

演者

砂連尾 理（振付家・ダンサー）

## 第七会場

9:00 ~ 11:30 コミュニティケア部会

地域緩和ケアの展望—各国から学ぶ実践

座長 藤田 敦子（NPO 法人千葉・在宅ケア市民ネットワークピュア 代表）

発表者

蘆野 吉和（青森県立中央病院緩和ケア）

梁 勝則（はやしやまクリニック希望の家 院長）

矢津 剛（矢津内科消化器科クリニック 院長）

藤田 敦子（NPO 法人千葉・在宅ケア市民ネットワークピュア 代表）

13:00 ~ 14:00 ~ぬくもりを届けたい手から心へ~お手玉レクリエーション

## 第八会場

9:00 ~ 16:00 セラピューティックケア 体験

ポスターセッション日程：7月6日（土）13:00~14:00

7月7日（日）11:00~12:00

セッション数 : 140

## <感想>

このたび、7月6日（土）・7日（日）に長崎ブリックホールにて開催いたしました第21回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 長崎におきましては、全国各地から2日間のべ5,000名のご参加をいただき、盛会のうちに無事終了することができました。

平成23年9月に実行委員会を組織して、これまでに実行委員皆で準備を重ねて来ました。長崎からの地域医療連携の発信を、個々のメンバーが楽しみながらさせていただきました。

参加者のなかに、学びや何らかの発見につながったり、出会いに結びついた



ものと思います。

成功裏に終えることが出来ましたのも、貴財団のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

※本大会は公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成により開催されました。